



MacBook Air 11" Late 2010 I/Oボードケーブル交換

MacBook Air 11" Late 2010 I/Oボードのリボンケーブルを交換します。

作成者: Andrew Bookholt



はじめに

損傷したI/Oボードのリボンケーブルを交換するにはこのガイドを使用してください



ツール:

- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)



部品:

- MacBook Air 11" (Late 2010-Mid 2011) I/O Board Cable (1)

手順 1 — 下部ケース



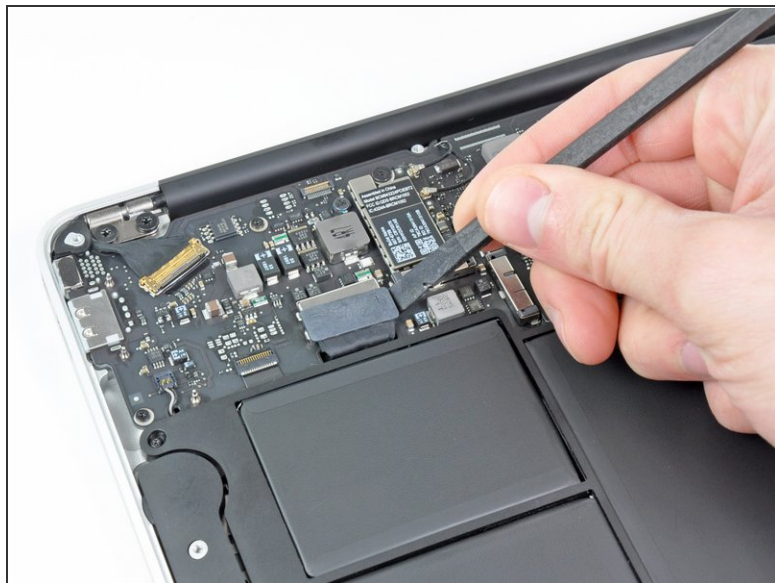
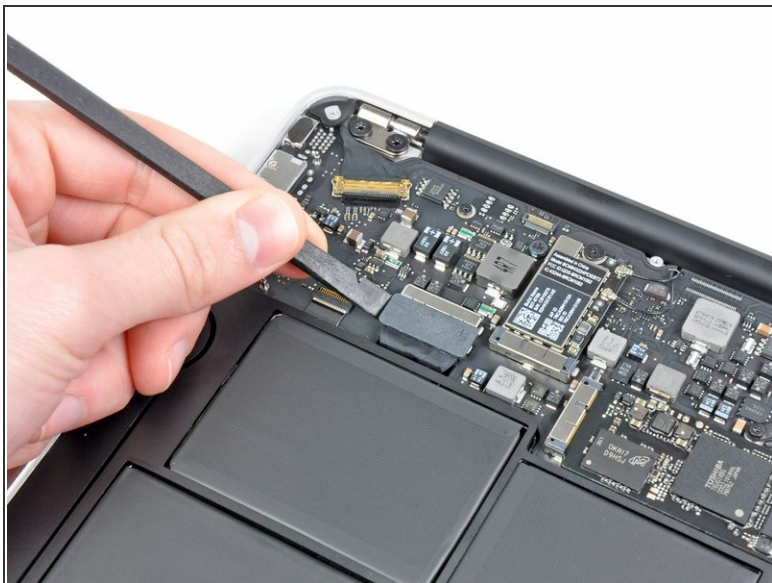
- ✦ 作業を始める前に、コンピュータを閉じて、柔らかい表面の上に置いてください。
- 次の10本のネジを取り外します。
 - 8mm 星形ペンタローブネジ 2本
 - 2.5mm 星形ペンタローブネジ 8本
- ⓘ 8本の星形ペンタローブネジを取り外すために必要な特殊ドライバーは、[こちら](#)です。

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、上に引っ張って下部ケースを本体から外します。
- 下部ケースを取り外して脇に置きます。

手順 3 — バッテリー



⚠ このステップでは、作業中に接触して他の部品にショートさせるのを避けるためバッテリーを外します。

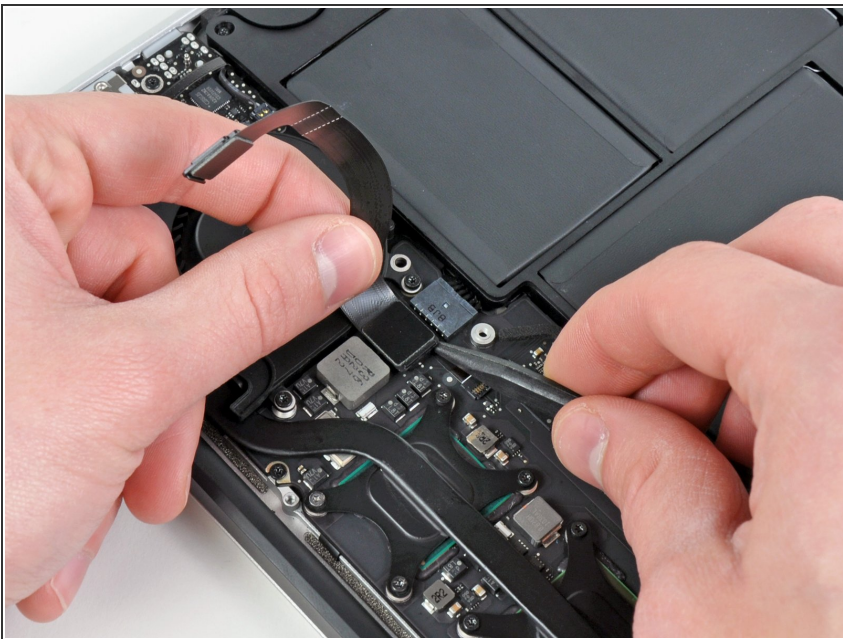
- スパッジャーの平面側先端を使って、ロジックボード上のソケットから接続を外すため、バッテリーコネクタの短辺両側を上を持ち上げます。
- コネクタが不意にソケットに接触しないよう、バッテリーケーブルをロジックボードから離すように少し曲げます。

手順 4 — I/Oボードケーブル



- スパッジャーの平坦側を使いI/Oボードケーブルコネクタを持ち上げI/Oボード上のソケットから外します。

手順 5



- ⚠ 下記のコネクタは特に深いソケットなので取り外す際には注意してください。
- I/Oボードケーブルのロジックボード接続部付近を徐々に引き上げながら、スパッジャーの先端を使いコネクタの反対側を持ち上げソケットから抜けるようにしてください。
- I/Oボードケーブルを取り外します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

